

試すっ子応援団

いつも子供たちの応援、御協力ありがとうございます。

今年度最後の協議会では、1年の活動の総括と来年度の運営に向け課題を明確にし、学校運営の基本方針について協議しました。

“第4回学校運営協議会”で協議したことは？

●令和7年度学校運営の基本方針の概要について（承認）

右のような令和7年度の基本方針（グラウンドデザインおよび詳細）について協議しました。

※右表は令和6年度のもので、学校ホームページに常時掲載されています。

- ・「主体的に学ぶ」の授業構想とは。
- 授業のポイントを子供たちに示しながら進めている。
見通しをもって進めることは、教師を育てることに繋がる。
- ・宿題は自主的なのか。自主学習はいいが、子供たちにできるか。
- 宿題は学習習慣をつけることが目的。高学年になると自主学習をしている。
- 宿題の提示方法を工夫するのはどうか。例えば、いくつか宿題を用意し子供たちに選んでもらう。自分が選んだ宿題であれば、自主的に取り組むようになるのでは。



●学校関係者評価について（いじめ防止等含む）

学校関係者評価について、協議した内容の一部を紹介します。

※学校関係者評価は、年2回、児童・保護者・職員にアンケートを取っており、

その結果をもとに、課題を明確にし、対応を検討・実践しています。

※学校関係者評価の結果は、光明小学校ホームページに掲載しています。



- ・当事者（復活した不登校経験者）の意見を、教師や保護者が聴く機会があれば、（アンケート結果に見られるような）思い違いをなくせるのでは。
- ・児童が「授業が楽しい」と感じることは何か。雰囲気、できるようになった、分かるようになったこと等をよく考え、「授業が楽しくない」と感じる子が救われるような対応ができるとよい。
- 教師が前にいるだけでなく、間に入ることで躓きに気づきやすく、「授業が楽しい」に繋がるのでは。授業の何が楽しいかを明確にすると、教師も対策しやすくなるのでは。
- 版画やデッサンでは、全員同じものを書かせることで、先生が評価を付けやすく、児童同士も作品の違いが分かる。自由な作品の時があってもよいが、まず正解を教えるのも大切では。
- ・「いじめ認知」の定義とは。
- 当事者が不快に思うことや、訴えがあった場合について、いじめと定義している。
- ・いじめアンケート（第1回、第2回）に、いじめと認知された児童は、同一児童か。
- すぐに対応しているため、同じ児童ではない。5月に発見して9月に対応済み。
- ・いじめの件は、学校だけの対応でいいのか。行政が被害者・加害者を明確にして、いじめ対応をしている地域もある。被害者・加害者の逆転に注意し、両者の話をよく聞いた方がよい。

裏面もみてね

“ボランティア” 活動の様子について

◆昔遊びボランティア

目的：昔遊びの体験をととして、子供たちの知識や運動機能の向上、また、地域のご高齢の方と接することにより見識を広げ、コミュニケーション能力の向上を図るべく支援する

安全に怪我の無いよう支援する

支援内容：

○子供たちに昔のおもちゃの遊び方を教える

○遊びを通して、昔の経験等の話をする …等

※今回は、竹とんぼ・お手玉・だるま落とし・あやとり・けん玉
おはじき・竹ぼっくり・紙飛行機・羽根つき・こま等を教えていただきました



◆そろばん学習ボランティア

目的：加減算をそろばんを使って計算できるように支援する

支援内容：

○安心して学習活動に取り組めるよう見守る

○下記について困っている子に教える

・珠のはじき方（指の使い方等）

・計算するときの珠の動かし方（繰り上げ、繰り下げ等）

…等



お知らせ

学校支援コーディネーターの関島委員は、今年度でコーディネーターを終了します。来年度は引き継ぎを兼ねて、サポートしていただけることとなりました。

協議会の詳細は、
学校のホームページを御覧ください。
「**光明小** **コミスク**」で検索！！

◆◆◆ お わ り に ◆◆◆

今年度の活動も無事終了しました。
委員の皆様、ボランティア活動に御参加くださった皆様、本当にありがとうございました。子供たちのきらきらした表情をたくさん見ることができました。

来年度も、子供たちの応援を
何卒よろしくお願いいたします！

令和7年度学校運営協議会開催日程（予定）

第1回 4月 25日(金) 9:20～11:20

ありがとうございました